重点目標一覧表

担当部局名 武石地域自治センター

【平成24年度重占日標】 【平成25年度重占日標】

	【平成24年度	里只日倧】		【平成25年度重点目標】			
	重点目標 災害に強い地域づくりの推進			重点目標 災害に強い安心安全な地域づくり			
		具体的な重点取組項目(箇条書き)	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等	
1	災害時要援詞 オフトークに	上法による警戒区域等の周知と避難訓練の実施 養者支援マニュアルによる防災、避難体制等の整備 上代わる災害時情報伝達手段の検討 设(武石地域自治センター)、広域避難場所の整備のあり方	6/27、区域の周知と避難訓練を実施 7 自治会で協定書を締結 近隣自治体の現況を収集しながら検討中 地域自治センター整備事業としては実施計	災害時要援護	職の育成 吉所の建設と耐震性防火水槽の準備 護者制度による災害マップづくりの推進 通信に代わる情報伝達手段の検討	5月に自治会リーダー研修会開催 年度末までに完了 3月末までに6自治会で整備 3月末までに方向性を検討	
	の検討	(氏口地域日石センサー)、広域避無場所の歪桶ののサカ	地域自治センダー整備事業としては美施制画に項目計上。広域避難場所を、築地原トレーニングセンターに変更	防災拠点施設		通年	
	<mark>重 点 目 標</mark> 雲渓荘の現状の周知と今後のあり方の検討			<mark>重点目標</mark> 人と農地を活かす元気な農業づくり			
		具体的な重点取組項目(箇条書き)	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等	
2	を深める。	い経営状況や施設の状況について地域住民に周知し、議論	地域住民に説明するとともに、11月から 地域協議会において専門部会を設置し、経 営改善策を継続的に研究	武石地域の新	D適正な管理を実施できる水利管理組合等の組織づくり 所規就農者の自立支援	7月末までに自治会等と協議 モデル的に1組合以上組織 農地集積、農業経営への支援、3月	
	平成 2 5 年月 ついて検討した	で事業団の指定管理が切れることから、今後のあり方に 5向性を出す。	指定管理更新を視野に入れ、継続して検討中	人・農地プラ 武の商標登	ランの見直し 録と武石産農産物のブランド化に向けての調査研究	9月農家洗出、3月集積農地再編成 3月末	
	重点目標	武石地域全域公園化構想による地域づく	ı)	重点目標	武石地域全域公園化構想による地域づく	וֹי	
		具体的な重点取組項目(箇条書き)	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等	
3	公園化構想開 検討、市道小派 美ヶ原高原系	コアップ応援事業で関連事業を計画した自治会を支援 関連事業として計画された番所ヶ原スキー場シーズンオフ利用の R根線沿線への住民との協働による桜植樹事業の実施 R訪者の武石地域への誘導を図る。 D連携により、地域の魅力再発見と地域づくり意識の高揚を	8 自治会の取組について採択、支援 スキー場へ、コスモスの客土吹付けとひ まわりを播種 小沢根線へ桜25本を植栽 ササ刈りを5月と10月の2回実施。観光 トイレの整備を完了 3月に地域づくり学習会を実施		事業の支援 関連事業として計画された事業の推進 効見石周辺のレンゲツツジ復活	年間 年間 ササ刈りを年2回実施 4月中旬から5月上旬	
	重点目標 市民協働による獣害柵と緩衝帯の設置支援			重点目標 自治会と地域協議会の協働による地域内分権に向けた第4ステージの推進			
		具体的な重点取組項目(箇条書き)	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等	
4	獣害防止柵の 緩衝帯の整体		6 自治会からの要望箇所、追加要望分も含め 6 km分の防護柵の設置が完了 平成24年度末で、ほぼが全域をカバーされた破砕機を、9 自治会延12 回使用自治会向け講習会を2回実施 延17人受講		t進組織の設立にむけた取組 或協議会を中心にした学習と協議の展開	推進組織の検討、3月 学習活動と協議、3月	
	重点目標	<mark>重点目標</mark>		重点目標	雲渓荘・うつくしの湯の今後の在り方に	ついての検討	
		具体的な重点取組項目(箇条書き)	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等	
5				点とし、「雲浮	して存続させるべきか、もしくは廃止すべきかを検討の視 渓荘」の必要性の検討を行う D湯」の施設等の現状調査を実施する	3月までに 10月まで	

- 市長指示事項・災害時要援護者支援マニュアルの整備については、徹底して進めること。・それぞれの課題については、住民への説明を果たした上で方向性を出せるよう取り組むこと。・公園化構想の具現化については、トータルとして成果が出せるよう工夫を凝らし取り組むこと。

- <mark>市長指示事項</mark>
 ・オフトーク通信に代わる情報伝達手段については、結論が出るよう着実に取り組むこと。
 ・武石地域全域公園化構想については、住民意識の向上と実行が図られるよう取り組むこと。
 ・武 の商標登録と武石産農産物のブランド化については十分研究し、戦略的に実行できるよう取り組むこと。